



### 魔女推理 嘘つき魔女が6度死ぬ

《新潮社》 三田 誠／著



【B913.6/サン】

高校生の薙拓海は、4年ぶりに故郷の地に帰ってきた。これからの生活では、「久城の魔女」と呼ばれる幼馴染の檻杖くのりとは関わらないと決意していたが、ある事件をきっかけに再会する。なぜ、くのりは「魔女」と呼ばれるのか。そして、「嘘つき」は誰なのか。高校生二人による、魔法とミステリーの物語です。

ただ単に「魔女」と聞くと、ごりごりのファンタジーなのかな？と思いがちですが、内容は結構重いサスペンスミステリー要素が含まれています。この物語で特に印象的に描かれているのは、拓海とくのりが再会する場面。山桜の濃い花びらと、くのりの、ぞっとするほど儂い様子の描写が、物語全体の不穏な空気を予感させます。「久城の魔女」であるくのりが使う「魔法」とは？そして登場人物たちが吐く嘘とは？拓海の語り、くのりの語り、どちらの視点からもこの物語は描かれており、より物語に引き込まれます。シリーズ第2弾も発売された「魔女推理」。山桜の季節に読みたくなる一冊です。

### 世界のかわいいパン

《パイインターナショナル》

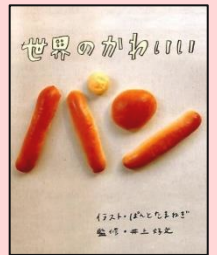
ぱんとたまねぎ／イラスト，井上 好文／監修，岩崎 美里／写真

世界中で食べられ愛されているパン。日本にもパン好きの人はたくさんいますよね。ティーンズの皆さんの中にもご飯よりパンが好き！なんて人もいるはず。今回は、そんな人たちにはたまらない一冊を。

世界各国の代表的なパンを実物の写真とかわいいイラストと共に紹介。オススメの食べ方や、そのパンが生まれた背景などを解説していきます。他にも製法の種類や歴史、用語など意外と知らない豆知識が満載です。

面白いのが、国ごとでパンにも個性が出ていること。2号はデンマークとトルコのパンが美味しそうで特に気に入りました。読めば無性にパンが食べたくなること間違いなしです。

パンの雑学が詰まったこちらの本ですが、実は1番ビックリした情報は、紹介されている外国のパンのほとんどが日本でも買えることでした。美味しいものは何でも取り入れる日本人の食欲、恐るべし。



【H596.6/セ】



### 恋とシェイクとバレンタイン

《講談社》 神戸 遙真／著

ティーンズのみんなは、どんなアルバイトをしてみたいですか？高校生の子は、すでにアルバイトをしている子もいるかもしれませんね！

「会社を辞めて、ずっと夢だったカフェレストランを始めるんだ」と父親が言い出したことで、高校一年生の詩織は、お小遣いを上乘せしてもらうことができなくなりました。そこで、Eバーガーでのアルバイトが始まります。

詩織が初めてのバイトで感じていることや、失敗してへこんでいる様子が学生時代の自分に重なりまくりました！今アルバイトをしている子は、とても共感できると思います。今はアルバイトできないけど、高校生、大学生になったら始める子も参考になると思います。いま振り返ってみるとアルバイトをがんばっていた、あの時が青春真っ只中だったんだなぁと思います！「恋ポテ」シリーズぜひ手に取ってみてください！

【F913.6/コウ】



### 『かわいい!パケ買いデザイン』

《パイインターナショナル》

PIE International／編著，竹下 けいこ／選

皆さんはパッケージのデザインに惹かれて商品を購入することはありますか？私はコスメや雑貨をパケ買いすることがあります。好みのパッケージのものだと持っているだけで気分が上がりますよね。

この本では著者が厳選したパッケージ150点以上をスイーツ・お菓子、お茶・飲料、食品・調味料、コスメ・雑貨の4種類に分けて紹介しています。工夫を凝らしたデザインを見ているだけで楽しい一冊です。

パッケージなどのデザインに興味のあるかたには、同じ棚にある『パッケージデザインの教科書』【1Fレ7 675.1/ハ】もおすすめです。この本は商品売るために、パッケージをどのように作りデザインしているかその方法が基礎から実践、応用まで具体的な事例をもとに分かりやすくまとめられています。

【1Fレ7 675.1/カ】





### 食卓の世界史 《筑摩書房》 遠藤 雅司／著



歴史上有名なあの人物は、一体何が好物だったのか、どんな食生活を送っていたのか、気になったことはありませんか？  
例えばアレクサンドロス3世は質素な食事をとるけれど大酒飲みで、楊貴妃はライチを好んで食べていたようです。中には、美食が高じて、その植物の地球上最後の1本を食べたという王様も…。

【I383.8/シ】 「食卓の世界史」というタイトルの通り、世界各地の、古くは紀元前に食べられていた食べ物も紹介されています。現在では失われてしまった材料で作られている料理もありますが、手に入りにくい材料は筆者が代わりにする材料の提案もしてくれているので、味の再現が可能な料理もあります（ただ、私が見ている限り、見たことも聞いたこともない食材の名前がちらほらあったので、料理の再現は料理好きな人にお任せします）。歴史上の人物がどんな味の料理を食べていたのか、筆者が様々な文献や現存しているレシピから解説してくれているので、想像の力でぜひ楽しんでみてください。

### ノクツドウライオウ 《あすなろ書房》 佐藤 まどか／著

100年続く老舗のオーダーメイドシューズ店「靴ノ往来堂」。その5代目店主候補だった兄が家を出て行ってしまい、シューズデザイナーを夢見ていた夏樹は、自分の夢を優先すべきか靴職人として店を継ぐべきか悩める日々を過ごしていた。そんな中、憎まれ口ばかり言うので嫌っているクラスメイトの佐野宗太が、弟子入りしたいとやってきた。どうする夏樹！

お店は続いて欲しいし、靴作りも好きだけど、自分が本当にやりたいこととは少し違う…。そんな微妙な気持ちに悩む夏樹ですが、マエストロ（＝師匠）である祖父の作る靴を履いた人たちが笑顔になっていくのを見つめて、次第に自分の目指す道を決めていきます。将来や進路のことで悩むことも多い中高生の皆さんには、共感できる部分があり、そしてヒントになる部分がたくさんある作品だと思いました。

魅力的な登場人物ばかりですが、2号は特に宗太がお気に入りです。できることなら、いいライバルになった2人が、靴職人として成長していく続編が読んでみたい！



【913/サ】



### 人前であがらずに話せる100の法則 《日本能率協会マネジメントセンター》 新田 祥子／著

みなさんは、人前に立って話すとき緊張しますか？あがり症とまではいなくても、わたしは緊張するタイプなので、人前でも平気という人がうらやましい！

学生も、社会人になってからも人前に出て話す機会はあると思います。緊張する原因を理解すると対処しやすくなります。苦手なことがあったら、まずは敵を知ることから！ですね！

あがらずに話すコツを意識して準備をすると発表やスピーチを控えているときの気持ちがだいぶ楽になるのではないのでしょうか！あがらないためのポイントが見開きで書かれているので、全ページ読まなくても、気になった箇所を読むのもいいと思います。人前でビクついていて自分を卒業し、本の知識で武装して挑みましょう！



【1Fレファ 809.2/ヒ】



### ブランコのむこうで 《新潮社》 星 新一／著

みなさんは寝ているとき夢を見ますか？  
実は覚えていないだけで、人は1日に平均で3～5つの夢を見るそうです。

この本は、そんな夢の世界を舞台にした物語です。ある日の学校の帰り道、自分にそっくりな男の子を見かけ追いかけているうちに夢の世界に紛れ込んでしまった少年。様々な人々の夢の世界を渡り歩き冒険する長編ファンタジーです。優しい気持ちになるお話なので、寝る前に読むのも良いと思います。

夢を見る仕組みについて興味のあるかたには、『人はなぜ夢を見るのか』【1Fレフ 145.2/ヒ】、『眠っているとき、脳では凄いことが起きている』【1Fレフ 491.3/ネ】などの、なぜ夢を見るのかについて書かれている本もおすすめです。

この本を読んで不思議な夢の世界に飛び込んでみませんか？



【B913.6/ホシ】